

総括表

事業計画

地域の現状と今後の方向性

【沢渡・三ツ沢地区】人口：17,624人 高齢化率：23.45%
【鶴屋町2丁目・3丁目地区】人口：534人 高齢化率：15.73%
横浜駅付近のビルの多い場所から一戸建てが多く密集している地域。中央部を国道1号線が走り、その両側を新旧戸建ての住宅が並ぶ住宅地で、エリア内には国道を挟み丘陵地となっており、坂が多く高齢者を中心に徒歩での移動に負担がかかる反面、国道沿いまで下ると市営バス・地下鉄の公共交通が充実している。
2025年問題と言われた2025年を越え、高齢者の生活課題（個別ケース）の解決や対応のみならず、高齢独居世帯の増加、空き家課題、買い物支援、「住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりの推進」に求められる役割はより複雑に、多様な社会になっている。当ケアプラザでは、複雑化する地域課題・生活課題に対し令和7年度は、「地域アセスメント」の見直し、子育てを中心としたネットワークの醸成、より生活に身近な場に出向いた事業展開を推進し、地域のみなさまの多様な暮らしを尊重した支援、地域の中での緩やかなつながりづくりを目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☒	☐	住民主体の地域づくりの推進体制の構築 <5職種> ボランティア講座を企画し、スキルアップやボランティア継続の支援を行うと共に、ケアプラザ以外の場とのボランティアコーディネート機会を増やしていく
☐	☒	社会資源の開拓・開発・支援<生Co> 住民アンケートにより把握された買い物困難の課題に対応するため、行政、地域団体、関係機関と連携し、移動支援および買い物支援の手法について検討するとともに、実証的な取組を実施する。あわせて、支援を通じて外出や交流の機会を創出し、地域のつながりの強化および孤立防止を継続的に図る。
☐	☒	職員育成<所長 5職種> 日々の部門間の連携やリーダー会議を継続して実施する。 災害時の対応を全職員が実施できるようBCPの見直し(年1回)や災害時のコミュニケーションや連携などを年2回の避難訓練等を活用し環境整備を進める。
☐	☒	認知症支援事業<5職種> 通所部門や近隣事業所、地元企業と協働した認知症当事者発信や認知症支援を見据えた地域の見守りネットワーク構築目指す。Hanahanaプロジェクト、介護・認知症映画！総選挙・認知症啓発オリジナルコースター
☐	☒	地域ケア会議<所長5職種> 地域ケア会議を定期的に行い、会議の場でケースの支援にかかわっていない専門職を交えて検討することで、課題を解決できる支援計画につなげる。

事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和8年度沢渡三ツ沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	総合相談の際には、必要なサービス事業所をご利用者様、ご家族様に選択して頂けるようホームページ等を活用し対応にあたります。選定の際には適切な支援につなげるよう情報収集、共有につとめます。	所内会議や法人内研修などを通じて、事例やマニュアルを活用し現場における危機管理、個人情報保護の意識を高く保つよう努め、施設管理や郵送時のダブルチェックの手法を徹底します。備品管理簿については年1回の見直しを実施する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、ご利用者様の自主性を尊重したケアマネジメントを行います。 ・部門内職員での情報共有を密に行い、急な対応等も迅速に行えるような体制を構築します。また、職員の専門性向上のため、内部研修、外部研修に積極的に参加し知識と技術の向上につとめます。	・関係機関、保健福祉、医療機関、ボランティア団体との連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整します。 ・ケアプラザにある居宅支援事業所として、医療依存度が高い方や多くの課題がある方の支援を行います。 ・毎週部門での会議を行い、担当者不在時にも他の職員が対応できる体制をつくります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制		
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	実施していません		
実施体制			
利用料金			
職員体制			
契約者数等			

令和8年度「沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,480,123	0	23,480,123	0	23,480,123	横浜市より
内 受領額	23,480,123		23,480,123		23,480,123	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	23,480,123	0	23,480,123	0	23,480,123	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,583,623	0	13,583,623	0	13,583,623	法人本部経費が含まず*
内 本俸	12,000,000		12,000,000		12,000,000	
内 社会保険料	1,213,623		1,213,623		1,213,623	
内 手当計	200,000		200,000		200,000	
内 健康診断費	50,000		50,000		50,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
内 その他	20,000		20,000		20,000	
事務費	3,272,500	0	3,272,500	0	3,272,500	法人本部経費が含まず*
内 旅費	300,000		300,000		300,000	
内 消耗品費	700,000		700,000		700,000	
内 会議開い費	100,000		100,000		100,000	
内 印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
内 通信費	250,000		250,000		250,000	
内 使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	20,000		20,000		20,000	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	500,000		500,000		500,000	
内 図書購入費	200,000		200,000		200,000	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	150,000		150,000		150,000	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	150,000		150,000		150,000	
内 手数料	200,000		200,000		200,000	
内 地域協力費	50,000		50,000		50,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	502,500		502,500		502,500	
事業費	400,000	0	400,000	0	400,000	法人本部経費が含まず*
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	400,000		400,000		400,000	
内 その他			0		0	
管理費	5,750,000	0	5,750,000	0	5,750,000	法人本部経費が含まず*
内 光熱水費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
内 清掃費	2,170,000		2,170,000		2,170,000	
内 機械警備費	250,000		250,000		250,000	
内 設備保全費	1,330,000	0	1,330,000	0	1,330,000	
内 空調衛生設備保守	200,000		200,000		200,000	
内 消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 電気設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	23,480,123	0	23,480,123	0	23,480,123	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	400,000	0	400,000	0	400,000	
自主企画事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	20,000	0	20,000	0	20,000	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 20,000	0	△ 20,000	0	△ 20,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,176,258	0	29,176,258	0	29,176,258	横浜市より
内 受領額	29,176,258		29,176,258		29,176,258	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,395,100	0	6,395,100	0	6,395,100	横浜市より
内 受領額	6,395,100		6,395,100		6,395,100	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	35,925,358	0	35,925,358	0	35,925,358	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,486,858	0	28,486,858	0	28,486,858	法人本部経費が含まず*
内 本俸	24,000,000		24,000,000		24,000,000	
内 社会保険料	3,556,858		3,556,858		3,556,858	
内 手当計	600,000		600,000		600,000	
内 健康診断費	20,000		20,000		20,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	300,000		300,000		300,000	
内 その他	10,000		10,000		10,000	
事務費	3,918,500	0	3,918,500	0	3,918,500	法人本部経費が含まず*
内 旅費	328,500		328,500		328,500	
内 消耗品費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
内 会議随い費	100,000		100,000		100,000	
内 印刷製本費	200,000		200,000		200,000	
内 通信費	250,000		250,000		250,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	70,000		70,000		70,000	
内 振込手数料	10,000		10,000		10,000	
内 リース料	100,000		100,000		100,000	
内 手数料	10,000		10,000		10,000	
内 地域協力費	50,000		50,000		50,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	700,000		700,000		700,000	
事業費	1,634,000	0	1,634,000	0	1,634,000	法人本部経費が含まず*
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	160,000		160,000		160,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	300,000		300,000		300,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	364,000		364,000		364,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	180,000		180,000		180,000	
内 その他			0		0	
管理費	1,780,000	0	1,780,000	0	1,780,000	法人本部経費が含まず*
内 光熱水費	640,000		640,000		640,000	
内 清掃費	600,000		600,000		600,000	
内 機械警備費	100,000		100,000		100,000	
内 設備保全費	420,000	0	420,000	0	420,000	
内 空調衛生設備保守	70,000		70,000		70,000	
内 消防設備保守	30,000		30,000		30,000	
内 電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
内 害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	260,000		260,000		260,000	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
支出合計	35,925,358	0	35,925,358	0	35,925,358	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	1,004,000	0	1,004,000	0	1,004,000
自主企画事業 収支	△ 1,004,000	0	△ 1,004,000	0	△ 1,004,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名: 沢渡三ツ沢地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収 入	介護保険収入			0			0	29,000		29,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	0	0	0	29,000	0	29,000	0	0	0	0	0	0
支 出	人件費			0			0	19,000		19,000			0			0
	事務費			0			0	4,000		4,000			0			0
	事業費			0			0	1,000		1,000			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	24,000	0	24,000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	乳幼児安全救急法	平成19年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児に起こりやすい事故や病気などの予防や手当ての方法を学び、子育て中の不安を解消することを目的とした講座。	3:養育者及び乳幼児		地域子育て支援拠点「かなーちえ」出張広場の中で開催する、乳幼児の保護者を対象とした幼児救急法講座。神奈川県消防署担当職員に講師を依頼。				
2	今月のイベント	平成18年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の幅広い年代の方同士の交流と、多様で有益な情報の提供を目的とする。	5:地域	1, 4, 5	創作活動やミニコンサートなどのイベントを月替わりで企画。イベントの参加を通し、地域に暮らす様々な方々が交流できる機会を提供する。曜日や時間帯を固定せずに開催することで、より多くの参加者増加を目指す。				
3	ハツラツ体操	令和6年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者の筋力低下予防を目的とした介護予防体操教室。	1:高齢者	5	年齢に関係なくどなたでも参加できる体操プログラム。ストレッチや筋力トレーニングなど無理なく続けられる内容。火曜日・水曜日の2コース設けている。曜日ごとに異なる講師が指導し、参加者のレベルに合わせて対応する。各曜日間隔20回、計60回の開催。				
4	ボイストレーニング&かめ亀てぬぐいサイズ	令和7年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者の介護予防・フレイル予防対策としての健康講座を開催し、地域の高齢者の健康寿命の延伸を目的とする。	1:高齢者	1	神奈川区のかめ亀てぬぐいサイズ(体操)と口腔機能の向上を目指し「ボイストレーニング」を組み込むことで、楽しみながらフレイル予防ができる。一年を通して開催する。				
5	出張講座「ちょっと先の未来のために」	令和7年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域包括支援センターが身近な相談窓口であることの普及啓発を目的とする。	1:高齢者	1, 5	「介護保険」について、地域の高齢者やカフェなどでミニ講座を開催する。				
6	こもれびカフェCoCo	平成30年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	H29年度にケアプラザで開催された「みんなの居場所の作り方、楽しみ方」講座の修了者による、地域の障害がある方が気軽に立ち寄れる集いの場を作る事を目的とする。	2:障害児・者	1, 5	障がいの有る無しに関わらない、誰でも気軽に集えるカフェの場所の提供。カフェ開催の支援。毎月第2土曜日開催。また、地域の障害福祉作業所に通われている方向けの交流会も年2回開催。				
7	青空ラジオ体操	令和4年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	誰にでも手軽にできる体操を行い、身体機能の向上を図り介護予防へ繋げる。また、短時間ではあるが、出掛ける場を提供することで、近隣住民の交流となることを目的とする。	1:高齢者	5	地域の公園で2つの体操(「ラジオ体操」「神奈川区てぬぐいサイズ」)を行う。				
8	ゆるヨガ	令和3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	初めての方でもヨガに気軽に参加することで、身体を動かすきっかけづくりと、参加者同士の交流やケアプラザへの理解を深めてもらうことを目的とする。	1:高齢者	5	初心者向けのヨガプログラム。どなたにでも参加していただけるよう軽減法を用いたプログラムで構成する。				
9	みんなdeうたおう	令和4年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の仲間づくりや交流の場の提供。また声を出すことで健口体操や姿勢を学ぶことを目的とする。	1:高齢者	5	講師による歌の説明や指導を受けながら、伴奏の先生によるピアノの生演奏とともに、季節ごとの歌を参加者みんなで一緒に歌う。				
10	ほぐしヨガ	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	今年度より名称を「ステップアップヨガ」から「ほぐしヨガ」に変更した。内容も2ヶ月ごとにテーマを決めて、体質改善やセルフケアを目的とする。	1:高齢者	5	十分な呼吸と共に様々なポーズを楽しむ。参加者の年齢層の幅が広い為、ヨガブロックを使用し、各自のペースで安心してご参加して頂けるクラスとする。				
11	クリスマスコンサート	令和4年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	外出などを控えている地域の方々の外出を促し、社会参加の機会を提供する。	1:高齢者	5	ソプラノ二重唱によるクリスマスをテーマにしたコンサート。こどもから高齢者まで音楽を通じての交流の場とする。				
12	サークル大掃除&交流会	令和3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃から貸館を利用されているサークル団体に掃除を実施してもらうことで、使用しているお部屋を丁寧に使用する意識を改めて認識していただくことや、掃除後の交流会においては社会福祉保健活動への理解、貸館利用における注意点の周知、サークル間の交流を目的とする。	5:地域	1.4.5	福祉保健計活動への理解促進と、貸館ご利用時における注意点、緊急時の避難経路についての説明、周知を行う。 また、各サークル団体の活動内容を紹介し、情報交換を行うことで、相互関係を深める場を提供する。各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年2回、各回10名程度で開催する。				
13	三ツ沢地区子育て情報交流会	令和5年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	子育て関係者同士が交流し、顔の見える関係づくりを進めていき、地域全体で子供を見守る環境を作っていくことをねらいとし、主任児童委員を中心に情報交換会を開催	4:子ども・青少年		年に2回程度テーマを決め、交流会を行う				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
14	沢渡出張ひろば（かなーちえ）	平成18年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	就学前の子どもとその保護者が遊んだり、交流したりするスペース（ひろば）の提供、子育て相談、子育て情報の提供などを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		毎週木曜日にかなーちえの出張ひろばとして、部屋を提供している。年に数回共催事業を企画担当、開催する。				
15	おやこの広場	平成18年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の親子の憩いと新たな出会いの場の提供を目的とする。	3：養育者及び乳幼児		「かなーちえ」開催時間内に、紙芝居や手遊び、絵本の読み聞かせなど、親子で一緒に楽しめるプチイベントを30分ほど行う。				
16	神奈川大学実習生オリエンテーション	平成22年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護体験実習に来られる神奈川大学の学生を対象とした事前研修。ディサースビスでの実習に置いての注意点を学ぶことを目的とする。	4：子ども・青少年		介護体験実習に来られる学生の情報の把握とディサースビスで介護体験をする上での心構えと高齢者への接し方を学んでもらう。				
17	百々かふえ	令和5年	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	「認知症かふえ」をキャラバン・メイトさんが中心に運営。当事者だけでなく介護者の支援も考え、集いの場として、どなたでも立ち寄れる場の提供。	1：高齢者	1,5	ケアプラザでの開催。30分程必ず認知症について話し合う時間を入れる。				
18	介護者のつどい・茶話会	令和6年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者の心身のリフレッシュ及び介護者の負担軽減を図ることを目的とする。		1,2,5,6	介護者同士の交流や情報共有の場、また介護に必要な知識習得のための講座を開催する。				
19	個別無料相談会	平成23年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	身近な場所で、気軽に成年後見、相続、遺言の相談が行えるようにし、成年後見制度の促進へつなげる。	5：地域	1,2,5	・遺言、相続について1組30分の個別相談。 ・沢渡三ツ沢地域ケアプラザ 13時半～15時半				
20	秋の健口講座	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者のフレイル・介護予防のための健康講座。「転倒予防に役立つ口腔ケア」の視点で口腔ケアに関心を持ってもらうことを目的とする。	1：高齢者	1	地域の高齢者のフレイル予防を目的とした、地域の歯科医師による健康講座。				
21	栄養講座（3回）	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	低栄養の棒のための食習慣改善を通じてフレイル予防、健康維持を図ることを目的とする。	1：高齢者		地域の認定栄養ケア・ステーションの管理栄養士による講座。 フレイルの多い地域への出張講座も実施する。				
22	カラダ測定会	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	身長体重、血圧の他、血管年齢等を測定し、参加者自身の今の状態に関心を持ってもらう機会とする。	5：地域		地域の薬剤師と協力し、ケアプラザまたは地域カフェで開催し、自身の身体状況を知る機会や参加者同士の交流の場とする。				
23	介護保険の話	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域caféで「介護保険の話」の依頼を募集し出張講座を開催する。お茶をのむ和やかな会でのワンポイント講座。	1：高齢者		介護保険について、相談窓口が地域包括支援センターであることのお知らせ。顔の見える関係づくりを目的とした出前講座の形で行う。				
24	健康ウォーキング	令和7年	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域の方の健康増進を目的に保健活動推進員の方々がウォーキングを企画し、地域の方の交流の場、顔の見える関係づくりの小柱を目指す。	5：地域		地域のさまざまな健康づくり活動の定着を目指し、通いの場として気軽に参加できるウォーキングを三ツ沢地区保健活動推進員の方と年間数回実施。				
25	運動講座「座りながら筋トレ」「転倒予防のための筋トレ」	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防のための健康講座（今年度はケアプラザに来るのが困難な地域に出向き、鶴屋町会館と地域ケアプラザの2か所で開催）	1：高齢者		地域の高齢者のフレイル予防のため「転倒予防のための筋トレ」を目的としている。				
26	あたまの健康セミナー	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者の「脳トレ」を目的にした健康講座企業の無料セミナーを活用する。	1：高齢者		地域の高齢者に「脳トレ」に産してもらい、日頃の簡単な読み書き・計算・コミュニケーションが脳の血流促進に効果的な説明から認知症予防の啓発につなげる。				
27	「食べる・寝る・動く」で元気に暮らそう	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者が健康で自立した生活が継続できるよう「食事・睡眠・活動」の3つの生活習慣に着目し、健康づくりを支援することで、参加者が実践可能な行動変容を促す目的とする。	1：高齢者	1,5	医師、管理栄養士等による講座や看護師からの生活に取り入れるためのポイントを指導する。参加者が自分で実践する目標をたてられるような記録用紙を考案する。				
28	からだの通信簿	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	フレイルの目安となる体重、握力等を測定し、自身の身体状況を把握する機会を提供することで、自身の身体の変化に関心を持って日常生活の習慣を見直さずにつなげる支援する。	1：高齢者		「『食べる・寝る・動く』で元気に暮らそう」に参加時に体重や握力測定をして記録する。継続して参加してもらい、変化を知る機会につなげる。記録用紙を考案する				